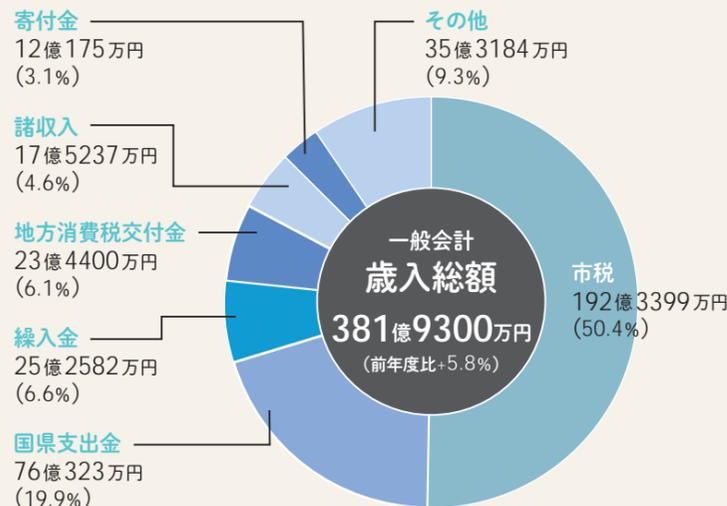


予算の概要

※端数処理(四捨五入)により、合計が合わない場合があります。

令和6年度当初予算 530.5億円 (前年度比+2.4%)

一般会計 381.9億円 (9年連続で過去最大) 特別会計 90.2億円 企業会計 58.4億円

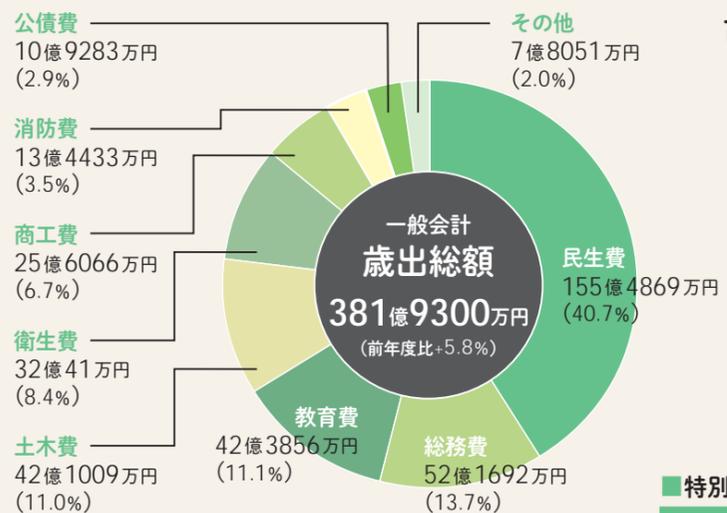


市税の内訳

固定資産税	89億990万円
個人市民税	66億5798万円
都市計画税	14億3272万円
法人市民税	14億994万円
市たばこ税	5億6839万円
軽自動車税(種別割)	2億1335万円
国有資産等所在市町村交付金	1718万円
軽自動車税(環境性能割)	1389万円
入湯税	1065万円

都市計画税 都市計画事業・土地区画整理事業に充てるため、都市計画区域の土地・建物に対して課す目的税

入湯税 環境衛生施設・消防施設の整備、観光振興などに充てるため、鉱泉浴場の入湯に対して課す目的税



市民1人当たりの予算額 41万607円

市民の人数 9万3016人(令和5年12月末現在)

民生費(社会保障、子育て支援など)	16万7161円
総務費(市役所の運営、安心安全対策など)	5万6086円
教育費(小・中学校教育、社会教育など)	4万5568円
土木費(道路、公園整備など)	4万5262円
衛生費(健康増進、ごみ処理など)	3万4407円
商工費(商工業の振興など)	2万7529円
消防費(消防、防災対策など)	1万4453円
公債費(市債(借入金)の返済)	1万1749円
その他(農林水産業費、労働費など)	8392円

特別会計の予算

国民健康保険事業	73億6850万円
後期高齢者医療事業	16億5469万円

企業会計の予算

水道事業	26億1816万円
下水道事業	32億2051万円

令和6年度末市債残高見込み 総額 172億419万円

一般会計	86億6441万円
水道事業会計	4億1706万円
下水道事業会計	81億2272万円

知多北部広域連合 電話052(689)1651
構成：大府市・東海市・知多市・東浦町
運営：介護保険事業
一般会計 41億8241万円
介護保険事業特別会計 265億5472万円
※大府市の負担金は10億2182万円

知北平和公園組合 電話(48)5511
構成：大府市・東海市・東浦町
運営：知北霊園・知北斎場
一般会計 22億4944万円
霊園事業特別会計 1億4235万円
※大府市の負担金は5938万円

東部知多衛生組合 電話(46)8855
構成：大府市・豊明市・東浦町・阿久比町
運営：東部知多クリーンセンター・住友重機械温水プール・東部知多浄化センター
一般会計 30億4476万円
※大府市の負担金は10億2762万円

いつまでも 住み続けたい

サステイナブル

健康都市おおぶ
の実現を目指して

2/22、令和6年大府市議会第1回定例会で岡村市長が施政方針を発表しました。今回の特集では、施政方針の内容や令和6年度予算の概要をお伝えします。

法務財政課 電話(45)6252

施政方針

(要約)

令和6年度は、まちづくりの指針である第6次大府市総合計画の5年目に当たり、次代を担う子どもたち、孫たちの世代が、将来にわたって健やかな生活を送ることができ、持続可能な健康都市の実現に向け、計画に掲げる施策を着実に推進するための予算を編成しました。

令和6年度予算では、特に、国の「こども未来戦略」と連携した本市独自の「おおぶこども輝く未来応援八策」に基づくこども・子育て施策をはじめ、公園・緑道などの「潤いのある都市空間の整備」、長期欠席者の総合的な支援計画である「おおぶレインボープランの推進」、深刻さを増す気候変動の解決に向けた「2050年カーボンニュートラルの実現」、市民の長年の悲願である「大府警察署(仮称)の早期かつ確実な建設」、バイオリンを中心とした「音楽によるまちづくりの推進」に関する取り組みについて、重点的に実施してまいります。

団塊の世代が、全て75歳以上の後期高齢者となる2025(令和7)年が目前に迫る今、「健康都市おおぶ」の実現に向けた取り組みを一層加速させるため、市民の健康相談や介護予防事業を実施するとともに、幅広い世代の市民が交流できるスペースを有する新たな「健康増進・交流拠点」の整備をはじめ、認知症の診断に要する医療費を公費で負担

持続可能な
まちづくりを推進

する認知症診断助成制度「大府もの忘れ検診」の創設、85歳以上の高齢者を対象としたタクシー料金の助成などの取り組みを実施してまいります。

令和6年の元日に、能登半島地震の一報に触れた時、私は、市長就任の翌日である平成28年4月14日に発生した熊本地震のことを思い出していました。あの時、本市の友好都市である岩手県遠野市の友好都市・熊本県菊池市の被災を知り、当時の遠野市長へ「『友達の友達は友達』ですから」という言葉とともに、本市による菊池市への支援を提案し、遠野市からの要請に応える形で、支援物資をいち早く菊池市へお届けしました。

「市民の命と暮らしを守る」、それこそが政治や行政の最大の責務であり、市長としての私の使命であります。あれから8年が経過した今、その思いを一層強くしています。令和6年度も、市民の命と暮らしを守るため、そして、「いつまでも 住み続けたい サステイナブル健康都市おおぶ」を実現するため、全身全霊を傾注して取り組んでまいります。



政策目標

03 支え合い学び合うまち



都市間交流の推進

501万円

姉妹都市提携30周年を記念したポート・フィリップ市の大府市への公式訪問に合わせて、写真展などの記念事業を実施するとともに、大韓民国・洪城郡の青少年の受け入れやダンスイベントなどの交流事業を行います。

その他の事業

学習支援事業「まなポート」の対象拡大 319万円 コミュニティ周年記念事業の支援 30万円



若者の出会いの機会の提供

44万円

少子化の要因の一つとされる未婚化・晩婚化への対策として、若者が自らの将来について考えるとともに、若者同士の出会いの機会を提供するため、婚活サービスを運営する民間企業と連携したセミナーを開催します。

政策目標

01 心もからだも元気に過ごせるまち



新たな健康増進・交流拠点の整備

4117万円

市民の健康増進や多世代交流の場となる健康増進・交流拠点について、おおぶレインボープランに基づく長期欠席者の支援拠点となる第二教育支援センターを併設した複合施設として新たに整備します。

その他の事業

帯状疱疹予防接種費用の助成拡充 1919万円 スケートボードパークの整備 215万円



音楽によるまちづくりの推進

948万円

市出身の音楽家である竹澤恭子さん・佐藤桂菜さん・進藤実優さんによる中学校訪問コンサートなどを開催するとともに、小学生から高校生までを対象とした大府ジュニア弦楽団を設立し、プロの演奏家の指導を受けられる機会を提供します。



大府もの忘れ検診の創設

261万円

認知症を早期に発見し、適切な治療やサポートにつなげることで、認知症に対する市民の不安の解消を図るため、認知症の診断に必要な認知機能検査に係る医療費を助成する制度を創設します。

政策目標

04 環境にやさしい持続可能なまち



プラスチック資源のリサイクルの推進

14万円



昨年12月から官民連携で実施している電気・電池で動くおもちゃのリサイクル回収プロジェクトについて、モデル事業の成果を踏まえ、市の事業として公共施設での回収を継続して実施します。

その他の事業

バイオマス産業都市構想の改訂 環境基本計画の見直し 7万円



リサイクルガラス砂の活用

500万円

廃棄・埋め立て処分されることの多い色付きのガラス瓶などを粉碎・加工して製造されるリサイクルガラス砂について、透水性・防草効果に優れた特徴を生かし、公共施設・公園などの防草対策に活用します。

政策目標

02 地域で助け合えるまち



地域活動支援センターの開設

2000万円

障がい者やひきこもりの方の創作的活動の機会の提供や社会との交流の促進のため、社会福祉法人への委託により運営する地域活動支援センターについて、市内では2カ所目となる新たなセンターを北崎町二丁目に開設します。

その他の事業

全世代型サロンの運営費補助の拡充 180万円 市独自の認知症ヘルプマークの作成 25万円



高齢者の移動支援の充実

573万円

高齢者の社会参加を促進するとともに、移動に係る経済的負担を軽減するため、85歳以上の方のタクシー初乗り料金を助成します。外出が困難な高齢者を支援するため、社会福祉法人所有の車両を活用した移動支援モデル事業の経費を補助します。



障がい者の芸術活動の支援

171万円

アローブを会場に、美術作品の展示や舞台発表、ワークショップなどを行う障がい者アート展「パラアートおおぶ2024」を開催します。

政策目標

07 子どもが輝くまち



学校給食費の保護者負担の軽減
2億124万円

小・中学校の給食の質と量を確認しつつ、給食費に係る保護者負担の軽減を図るため、中学校では生徒約2800人分の給食費を無償化するとともに、小学校では児童約5700人分の給食費を据え置きとし、増額分を公費で負担します。



木材の利用や木育の推進
1億2461万円

長野県王滝村・木曾町産の木材を活用し、大府児童老人福祉センターの浴室を多世代が交流できる木質空間に改修します。市子ども会連絡協議会と連携し、子どもたちが楽しみながら良質な木に触れ合える木育イベントを開催します。



こどもの学びの支援の充実
472万円

こどもの就学などに係る経済的支援の充実を図るため、低所得の子育て世帯を対象とした学習塾の利用助成について、新たに中学2年生のこどものいる世帯を対象に追加するとともに、就学援助の対象となる所得基準を緩和します。

その他の事業

一時的保育サービスの利便性の向上 585万円 大府ジュニア合唱団の創設 98万円

政策目標

08 活力とにぎわいがあふれるまち



環境にやさしい農業の推進
1355万円

有機農業実施計画の策定をはじめ、有機農業の担い手の育成や市民団体との協働による有機農産物の利用促進、有機農産物を活用した加工品の開発支援など、地域ぐるみで有機農業に取り組む産地(オーガニックビレッジ)の創出を目指します。



地場農産物のブランド力の向上
560万円

地場農産物の販路拡大・利用促進に必要な設備の購入に係る費用のほか、ブドウ・ナシなどの果樹の苗木の購入や地場農産物の販売促進のためのPRイベントなどに係る費用を補助します。

政策目標

09 まちづくりを支える持続可能な行政経営

行政手続きのDX化の推進
470万円

行政手続きに係る市民の利便性の向上を図るため、所得課税証明書・納税証明書の発行について、びったりサービスを活用した電子申請を開始するとともに、窓口における書類の記入に係る負担軽減を図るため、申請書作成支援システムを導入します。



政策目標

05 安心安全に暮らせるまち



消防車両・消防分団車両の更新
4925万円

消防、救急・救助活動に万全を期すため、高度救命処置用資機材を積載する高規格救急自動車を更新するとともに、森岡分団車両を小型動力ポンプ付積載車へ更新します。

その他の事業

自転車用ヘルメットの購入補助の拡充 170万円 こども防災博士認定制度の創設 6万円



大府警察署(仮称)の早期建設の推進
1億81万円

市にとって長年の悲願であった大府警察署(仮称)の確実かつ早期の建設に向け、県の取り組みに引き続き全面的に協力するとともに、警察署候補地の造成工事や保育園の移転などの必要な環境整備を行います。

政策目標

06 快適で便利な都市空間が整うまち



都市公園の整備
2億48万円

二ツ池公園に隣接する里山林を自然豊かな公園として整備するとともに、旧吉田保育園跡地を市の木であるサクラを楽しむ公園として整備します。大府みどり公園の来園者の増加に対応するため、駐車場の整備を計画的に進めます。

その他の事業

大規模盛土造成地の安全性の調査 1800万円 まちなかアートコンテストの実施 268万円



幹線道路の整備・補助幹線道路の改良
6億8734万円

安全で快適な道路ネットワークを構築するため、養父森岡線・荒池長草線などの整備を行います。国道155号の4車線化に伴う迂回路対策や知多半島道路と伊勢湾岸自動車道を連結する大府西連絡路の整備に伴う付替市道の用地買収を行います。